

よくあるお問い合わせ

Q 県立安積中学校（仮称）と他の中学校との違いは何ですか？

A 県立安積中学校（仮称）には幅広い地域から生徒が集まり、多様な能力をもった生徒と出会うことができます。ある分野に極端に詳しい物知り博士、途中では絶対に投げ出さないねばり強い人、部活動や学校行事で高度な能力を発揮する人…。県内各地から集まった様々なエキスパートと親友となり、議論したり、競争したり、協力したり、励ましあったりしながら未来を創る開拓者としての資質を磨くことができます。

また、高校入試を意識することなく、中学校の3年間を、より発展的な本質への学びを深めることに活用することができます。「世界を牽引するトップリーダー」を育成するという目標を目指し、6年間を一貫した教育方針や教育手法により自ら学ぶ力を育成します。教科によっては安積高校の教員も中学生の授業を担当します。

中高合同の行事や、講演会、ディスカッション、部活動なども検討しており、安高生と一緒に学び、一緒に活動する機会を設ける予定です。身近な安高生に近未来の自分を重ねながら目標とできるのも魅力です。安積に新しい歴史の1ページを刻んでみませんか？

Q 「先取り授業」はするのですか。

A 2÷½の意味を考えたことがありますか？例えば2個のケーキを½で割るというのはどんな状況ですか？分数のままでも割り算できるのに、なぜ逆数を掛け算するのですか？大人でも問題を解くための手順や単なる知識の丸暗記をしてしまって、その意味を深く理解していないことが多いです。県立安積中学校（仮称）では、教科書の早期採択を必要とするような「先取り授業」は行いません。そのかわり、ものごとの裏側にかくれた原因や理由について深く考え、学問分野を超えて点をつなぎ、習得した知識や技能を自分の力で一般化することで、高校で学ぶような発展的な内容や未知のものにも応用できる力を育成します。この一見遠回りに見える学びによって、結果的には早い段階から難関大学で問われるような、高度な思考・判断・表現力を伴う問題にも対応でき、ひいては予測不能な未来を切り拓く力が身に付くのです。

Q 昼食はどうなりますか。

A 弁当の持参になります。弁当の準備ができないときは、購買部でパンや弁当などを購入することができます。

Q 中学校の部活動はどんな活動になりますか。

A 県立安積中学校（仮称）でも、部活動は「文武両道」の根幹となる活動であり、心身の発達を支える上で非常に重要なものであると考えています。入学生の男女比や希望部活等を考慮し、入学生の意見や興味・関心、安積高校の部活動の状況を踏まえつつ開設する予定です。

Q 中学校に制服はありますか。

A 現在、検討を進めています。

Q 通学方法はどのようになりますか。

A 安積高校の通学方法に準じます。郡山駅まで列車、安積高校まで徒步、自転車（許可制）、路線バスを使って通学している生徒がいます。寮の設置やスクールバスの運行は予定しておりません。6年間の通学についてご検討ください。

Q 校名はどうなりますか。

A 安積高校の校名検討委員会において、校名案を検討し、県教育委員会で決定していく予定です。令和5年度内には公表する予定です。

入学者選抜の流れ



-県立安積高校の沿革-

明治17(1884)年9月11日 福島中学校、福島師範の校舎で授業開始
明治22(1889)年3月30日 安積郡桑野村（現在地）、新校舎に移転
明治34(1901)年4月27日 「福島県立安積中学校」と校名改称
昭和23(1948)年4月1日 新学制により「福島県立安積高等学校」と改称
昭和59(1984)年9月8日 創立100周年記念式典挙行
平成13(2001)年4月1日 男女共学化
平成14(2002)年5月23日 SSH第1期指定（平成18年まで）
平成26(2014)年9月6日 創立130周年記念式典挙行
平成31(2019)年3月27日 SSH第2期指定
令和4(2022)年4月1日 単位制導入



お問い合わせ

福島県教育庁高校教育課 県立高校改革室

TEL: 024-521-7771

E-mail: k.koukoukaikaku@pref.fukushima.lg.jp



福島県立安積中学校（仮称）

福島県立安積高等学校併設
中高一貫校
令和7年4月開校



安積の精神

開拓者精神

質実剛健

文武両道